

第 218 号 内容紹介

1 , ベネズエラ地震の被災者救援と復興支援にとりくもう

6 月 24 日に北部を襲った M7.5 と 7.2 の連続地震。死者は 6 月末までに 2000 人以上、180 万人が住居を失ったとみられている。経済危機にアメリカの軍事圧力、攻撃までうけて、困難な国民生活を自然災害が襲った。

2 , テレスル「逆境のなかですすむ国民の団結と支え合い」

迅速に設置された物資集積所、仮設キャンプ、野戦病院では、人々の結束力が際立っている。市民の相互援助で立ち上がる状況をカラカス拠点のテレビ局が報道。

3 , 評論員「地震被害を政治利用する『朝日』社説の理不尽」

支援を呼び掛けながら国民苦境の原因を政府の責任にする社説は連帯運動の障害でしかない

4 , 国際アムネスティ日本支部「国旗損壊罪に反対、撤回を求める」

表現は、不快や侮辱的と受け止められるものであっても、それだけで処罰されるべきではない。国家やその象徴に対する賛同だけでなく、批判や抗議を表明する自由が同時に保障されねばならない。

5 , トランプ政権によるキューバの 5 団体と個人の制裁に強く反対

キューバの国際人民連帯組織である「諸国民友好協会 (ICAP)」を「反米団体」と一方的に規定するのは国際法違反。日本の関連 8 団体による共同声明。

その他の記事は「AALA ニュース編集日記」で参照できます ([aala news の編集日記 \(livedoonar.jp\)](#)) なお紹介している論考は学習資料であり、内容の全部も一部も日本 AALA の見解や立場を反映したものではありません。